



# ムーンショット型研究開発事業／ 生分解のタイミングやスピードをコントロール する海洋生分解性プラスチックの開発 に関する調査

公募説明会資料

2024年1月29日（月）

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構  
材料・ナノテクノロジー部

1. 調査の背景・目的・予算額・調査期間
2. 業務内容
3. 応募方法
4. 審査
5. 留意事項およびスケジュール
6. お問い合わせ

※本公募説明資料は、公募ページで紹介する資料を補足するものです。  
公募の詳細については、NEDOのHPに掲載しております資料を必ずご確認ください。

[https://www.nedo.go.jp/koubo/EF2\\_100222.html](https://www.nedo.go.jp/koubo/EF2_100222.html)

## 背景

現在、我が国は多くの困難な課題を抱える中、それらの課題解決に科学技術が果敢に挑戦し、未来社会の展望を切り拓いていくことが求められています。

また、将来の産業・社会の変革（破壊的イノベーション創出）の可能性を秘めた独創的な研究成果をスピード感を持って産業・社会に実装化し、グローバル展開していくことも求められています。

こうした状況を踏まえ、総合科学技術・イノベーション会議（CSTI）において、日本発の破壊的イノベーションの創出を目指し、挑戦的な研究開発を推進するものとして、「ムーンショット型研究開発制度」が創設され、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）は、ムーンショット目標のうち目標4「2050年までに、地球環境再生に向けた持続可能な資源循環を実現」の研究開発を推進しています。

## 目的

本調査では、ムーンショット目標4の中で、環境汚染問題の解決（Clean Earth）を目指す研究開発プロジェクト「生分解のタイミングやスピードをコントロールする海洋生分解性プラスチックの開発」のポートフォリオマネジメントとプロジェクトマネジメントを目的として、海洋プラスチックごみ問題に対する各国の技術、対応状況を調査し、研究開発技術の国際的優位性を比較のうえ、社会実装のシナリオを作成する。

# 1. 調査の背景・目的・予算額・調査期間



## 予算額・調査期間

予算額：2023年度から2024年度までの総額 1,800万円以内

調査期間：NEDOが指定する日から2024年8月30日まで

## 報告書提出期限

中間年報：2024年3月29日まで

中間報告書：2024年5月31日まで

成果報告書：2024年8月30日まで

※中間報告書には、調査結果に加え、調査結果に応じた「研究開発技術の国際的優位性の比較」と「社会実装シナリオ」についても記載すること。

## 提出方法

中間報告書：電子メール

中間年報・成果報告書：

「成果報告書・中間年報の電子ファイル提出の手引き」に従ってご提出ください。

<https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/manual.html>

### 調査

#### (1) 研究開発技術の国際的優位性の調査

NEDOが実施している「生分解のタイミングやスピードをコントロールする海洋生分解性プラスチックの開発」に関連する国内外の技術について、文献や特許等を調査し、当該研究開発プロジェクトの国際的優位性を比較・確認する。なお、国際的優位性は、研究開発技術内容・実用化の見通し・特許数・引用数・インパクトファクター等から客観的に示すこと。

#### (2) 海洋プラスチックごみ問題に対する各国の対応状況の調査

欧州・北米・南米・アジア・オセアニア各国での以下の情報を調査し、海洋プラスチックごみ問題に対する対応状況を明らかにする。

- ① プラスチック製品の生産量
- ② 海洋へのプラスチックごみ流出量
- ③ 海洋プラスチックごみ対策に関する政策・規制・認定基準等
- ④ ③で調査した政策・規制・認定等の実製品での導入普及状況

導入普及状況は、生分解性または海洋生分解性プラスチックの利用に限らず、リユース、リサイクル、代替品での対応等も含めて調査する。

また、導入普及状況の調査は、プラスチックの生産量も海洋へのプラスチックごみ流出量も少なく、海洋生分解性プラスチック普及の効果が限定的と考えられる国は対象外として良い。

なお、調査対象国は、NEDOと相談のうえ追加や変更を検討することとする。

## 2. 業務内容

### (3) 生分解のタイミングやスピードをコントロールする海洋生分解性プラスチックの社会実装シナリオの作成

(2)の調査結果より、生分解のタイミングやスピードをコントロールする海洋生分解性プラスチックの普及が見込める国を5カ国程度選定し、以下の内容を含めた社会実装のシナリオを作成する。なお、対象国の選定に当たっては、NEDOと相談のうえ決定することとする。

- ① ターゲット製品
- ② ターゲット製品に要求される仕様（性能、価格、満たすべき規格等）
- ③ その他、社会実装するうえで必要な事項、戦略等（例えば、製品化の時期、国内外の企業等による連携、法規・標準化等の各戦略）

### 報告会・委員会

#### (1) 有識者委員会

中間調査報告書提出時に有識者委員会の開催をお願いいたします。

#### (2) 月例報告会

計画と進捗状況を毎月NEDOへ報告をお願いいたします。

#### (3) 成果報告会

委託期間中又は委託期間終了後に、成果報告会を依頼することがあります。

### 参考情報

ご利用はクレジットを明記のうえをお願いいたします。

#### (1) ムーンショット型研究開発事業・制度の紹介ページ

- ・NEDO HP（ムーンショット型研究開発事業）

[https://www.nedo.go.jp/activities/ZZJP\\_100161.html](https://www.nedo.go.jp/activities/ZZJP_100161.html)

- ・内閣府 HP（ムーンショット型研究開発制度）

<https://www8.cao.go.jp/cstp/moonshot/index.html>

- ・ムーンショット目標4 成果報告会2023

（生分解のタイミングやスピードをコントロールする海洋生分解性プラスチックの開発 予稿集）

<https://www.stage.ac/moonshot-goal4/>

#### (2) METI調査報告書

- ・令和3年度省エネルギー等に関する国際標準の獲得・普及促進事業委託費

（ルール形成戦略に係る調査研究（海洋生分解性プラスチックに係る技術評価手法のルール形成戦略に係る調査））

[https://www.meti.go.jp/meti\\_lib/report/2021FY/000748.pdf](https://www.meti.go.jp/meti_lib/report/2021FY/000748.pdf)

- ・令和4年度地球温暖化問題等対策調査

（国際資源循環及び海洋プラスチック汚染関連動向調査）

[https://www.meti.go.jp/meti\\_lib/report/2022FY/000370.pdf](https://www.meti.go.jp/meti_lib/report/2022FY/000370.pdf)

#### (3) JBPA 海洋生分解性プラ識別表示制度 info

[http://www.jbpaweb.net/identification/identification-marinebiodegradable/msp\\_info.html](http://www.jbpaweb.net/identification/identification-marinebiodegradable/msp_info.html)

### (4) OECD Plastic outlook

- 原文

<https://oecd-ilibrary.org/sites/de747aef-en/1/3/2/index.html?itemId=/content/publication/de747aef-en&csp=e9020c542dd024467e760066b0abe328&itemIGO=oecd&itemContentType=book#section-d1e3922>

- データ

[https://www.oecd-ilibrary.org/environment/data/global-plastic-outlook\\_c0821f81-en](https://www.oecd-ilibrary.org/environment/data/global-plastic-outlook_c0821f81-en)



# 3. 応募方法

## 応募要件等

### ■ 応募要件

次のa.からc.までの全ての条件を満たすことのできる、単独ないし複数で受託を希望する企業等とします。

- a. 当該技術又は関連技術についての調査実績を有し、かつ、調査目標の達成及び調査計画の遂行に必要な組織、人員を有していること。
- b. 当該委託業務を円滑に遂行するために必要な経営基盤を有し、かつ、資金等について十分な管理能力を有していること。
- c. NEDOが調査を推進する上で必要とする措置を、適切に遂行できる体制を有していること。

### ■ 契約について

提案者は、NEDOが提示する調査委託契約書に合意することが採択の要件となります。

### ■ 提案書類の受理

- ① 応募資格を有しない者の提案書類、又は提出された提案書類に不備がある場合は、受理できません。
- ② 提出された提案書類を受理した場合は、提案書類の受理を提案者にメールにて通知します。

### ■ 提案書類に不備等があった場合

提案書類に不備があり、提出期限までに整備できない場合は、当該提案書は無効とさせていただきますので御承知置きください。

**※その他詳細は、公募要領・提案書様式に記載しておりますので、確認をお願いいたします。**

# 3. 応募方法

## 提出書類 (提案書類1ページ参照)

### ■ 提案書類

(1) 提案書 1部

※調査計画・必要概算経費は年度毎に作成、調査計画は月毎での記入をお願いします。

### ■ 添付書類

提案書には、次の資料又はこれに準ずるものを添付してください。

(1) 会社案内 1部 (NEDOと過去1年以内に契約がある場合を除く)

(2) 直近の事業報告書及び直近3年分の財務諸表 (貸借対照表、損益計算書、キャッシュフロー計算書) 1部

(3) ワーク・ライフ・バランス等推進企業に関する認定等の状況について (別紙2)

(4) N E D O事業遂行上に係る情報管理体制等の確認票及び対応エビデンス (別紙3)

(5) N E D Oが提示した契約書 (案) (本公募用に特別に掲載しない場合は、標準契約書を指します) に合意することが提案の要件となりますが、契約書 (案) について疑義がある場合は、その内容を示す文書を添付してください。

調査委託契約標準契約書

<https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/yakkan.html>

(6) 提案書類は、日本語で作成していただきますが、提案者が外国企業等であって、提案書類を日本語以外の言語で作成し、日本語に翻訳したものである場合は、参考としてその原文の写しを添付してください。

※提案書類は、全てPDF形式で、1つのzipファイルにまとめて提出してください。



## 審査・審査基準

### ■ 審査

以下の審査基準に基づき提案書類を審査します。なお、審査の経過等に関するお問い合わせには応じられませんので御了承願います。

### ■ 審査基準

- a. 調査の目標がNEDOの意図と合致していること。
- b. 調査の方法、内容等が優れていること。
- c. 調査の経済性が優れていること。
- d. 関連分野の調査等に関する実績を有すること。
- e. 当該調査を行う体制が整っていること。
- f. 経営基盤が確立していること。
- g. 当該調査等に必要な研究員等を有していること。
- h. 委託業務管理上、NEDOの必要とする措置を適切に遂行できる体制を有すること。
- i. ワーク・ライフ・バランス等推進企業に関する認定等の状況

**※詳細は、公募要領に記載の通りです。熟読の上、提案書類に反映させてください。**

# 5. 留意事項およびスケジュール

## 留意事項

### ■ 契約に係る情報の公表について

「独立行政法人の事務・事業の見直しの基本方針」（2010年12月7日閣議決定）に基づき、採択決定後、NEDOとの関係に係る情報をNEDOのホームページで公表することがございます。ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

なお、案件への応募をもって同意されたものとみなさせていただきますので、ご了承ください。

## スケジュール

**2024年 1月24日：公募開始**

**1月29日：公募説明会**

**2月7日（正午）：公募締め切り**

\* 応募状況により、公募期間を延長する場合があります。

公募期間を延長する場合は、NEDOホームページにてお知らせします。

**2月上旬～中旬（予定）：審査**

**2月中旬～下旬（予定）：採択決定**

## 6. お問い合わせ

本公募に関するお問い合わせは、下記までメールにてお願いします。  
審査の経過等に関するお問い合わせには応じられません。

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構  
材料・ナノテクノロジー部 高槻、山口  
E-MAIL : [ms\\_mbdp@ml.nedo.go.jp](mailto:ms_mbdp@ml.nedo.go.jp)

なお、公募要領、および関連資料は、  
NEDOのホームページに掲載されています。  
[https://www.nedo.go.jp/koubo/EF2\\_100222.html](https://www.nedo.go.jp/koubo/EF2_100222.html)

説明は以上です。

ご質問のある方は**Teamsアプリの挙手機能**を活用し、**発言の意思表示**をお願いいたします。

**NEDO事務局より指名**がありましたら、**ミュートを解除**してご発言ください。

## 挙手機能

Teamsの画面上で「手を挙げる」ボタンをクリックいただくと、他の参加者に右画像のように表示されます。

